

# 消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404  
FAX 984-4011

年末年始の

## 火災・救急事故を防ぐために

楽しい年末年始を迎えるために、この時期に発生しやすい火災や救急事故の注意点を知り、未然に防止するための対策を立てておきましょう。

### 火災

#### 《住宅防火 いのちを守る習慣と対策》

##### 習慣づけよう

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない。
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない。



- 3 ガスコンロを使うときは、火のそばを離れない。

##### 対策をしておこう

- 1 火災の発生を防ぐため、ストーブやガスコンロは安全装置の付いた機器を使用する。
- 2 火災を早期発見するため、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。



- 3 火災の拡大を防ぐため、普段から部屋を整理整頓し、寝具、衣類やカーテンは防災品を使う。



- 4 火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器などを設置し、使い方を確認しておく。
- 5 特に高齢者や体が不自由な人は、隣近所の協力体制をつくるなど、避難経路と避難方法を確保し、備えておく。



### 救急

#### ○ 飲酒による事故をなくそう

##### 《予防のポイント》

- 1 自分の適量を知り、その日の体調にも注意する。
- 2 一気飲みは絶対にしない。
- 3 飲酒の無理強いはいしない。



#### ○ 入浴中の事故をなくそう

##### 《予防のポイント》

- 1 入浴前に脱衣所や浴室を暖め、湯温は39℃～41℃くらいにする。
- 2 高血圧症や心肺の慢性疾患がある人は半身浴が望ましい。
- 3 心臓に持病がある人や高齢者が一人で入浴する場合は、周りの人が時々声を掛けて様子を見るようにする。

#### ○ 餅や食べ物による窒息をなくそう

##### 《予防のポイント》

- 1 餅や肉などは、小さく切って食べやすい大きさにする。
- 2 急いで飲み込もうとしないで、ゆっくりかんで食べる。
- 3 高齢者や小さい子どもは、家族と一緒に食事をするなど、周りの目が届くようにする。